



社会とつながる 学校

玉村町立玉村中学校
令和4年度 2022年12月15日No.17

「自分で考える力」を育てる ～笑顔があふれる学校・社会とつながる学校・心穏やかな学校・主体的な学校～

人生のリスクを知り 人生の備えを学ぶ



現代の諸課題に対応する力は、これからの社会を生きる生徒たちにとって不可欠な力です。特に、消費者被害への対応は、喫緊の課題の一つになっています。

そこで玉村中学校では、生徒たちが人生における様々なリスクと必要な備えを学ぶ授業を行うことにしました。

就職・結婚・子ども誕生・マイホーム購入・セカンドライフなどのライフイベント、病気・けが・災害などのリスク、インターネットの架空請求詐欺などの消費者被害事例などを疑似体験しながら、お金の大切さや将来に備えることの重要性を体感する授業です。

第一生命保険株式会社の「ライフサイクルゲームⅡ」という教材を活用させていただきました。

講師

第一生命保険株式会社

江口友紀先生 中森遼太先生 嶋田仁美先生

実施日

令和4年12月8日(木) 15日(木)

参加者

3年生 150人

第一生命

♡♡生徒の感想から♡♡

- ▼「この先何があるか分からないので、いい経験ができた」▼「(ゲームの中で)人にだまされて本当に怖い気持ちになった」▼「社会で生きていくといろいろあるんだなあとと思った」▼「世の中には知らなければならないことがたくさんあることが分かった」▼「知識をしっかりと身につけておかないと困ることがたくさんあると思った」▼「世の中には未知のことや危険なことがあちこちにあるので、きちんと考えて自分で判断できるようにしたい」▼「何かあったときに相談できる電話や施設がいろいろあることが分かったので、困ったときは利用したい」

